

# Asia BSD Conference 2007 (アジア BSD カンファレンス 2007)

## 会議の概要

BSD (Berkeley Software Distribution) は UNIX 系のオペレーティングシステムとして 20 年以上にわたって開発・利用されてきたソフトウェアであり、大学や教育機関での研究・教育の題材としての活用のみならず、産業への応用に耐え得る品質を持つソフトウェアの基礎として、国内外で高い評価を得ています。今日のインターネットを支える TCP/IP プロトコルのリファレンス実装をはじめとする、数多くの重要なソフトウェア技術が、BSD を基盤として開発・発展してきました。本会議は、この BSD オペレーティングシステムと、それに由来するソフトウェアや関連技術に焦点をあて、研究水準の向上と研究者の交流を目的としたものです。

BSD オペレーティングシステムを主題とする国際会議は、1999 年より有志によって開催された FreeBSDCon、2002 年に USENIX Association によって米国で開催された BSDCon をはじめ、欧州で開催された EuroBSDCon やカナダで開催された BSDCan など、さまざまなものが存在します。本国際会議は、主にアジア地域における交流に重点をおいたものであり、2004 年に同じく USENIX Association により台湾で開催された USENIX AsiaBSDCon に続く、アジア地域で第 2 回目、国内では初の開催となります。

## AsiaBSDCon で扱う技術分野

本国際会議で扱う主なテーマは、BSD 由来のシステムおよび、関連するオープンソースソフトウェアの開発や成果です。これには、たとえば以下のようなものが含まれます。

- 組み込み BSD のアプリケーション開発や利用
- BSD システムの利用事例 (エンタープライズ環境での採用例など)
- 複数の OS を使った環境における BSD の利用
- BSD と BSD 以外の OS との比較 (技術、利用、ライセンスなど)
- BSD をデスクトップ用途に使うための関連技術
- I/O サブシステムやデバイスドライバの開発
- SMP システムとカーネルのスレッド対応
- カーネルの機能強化
- インターネットやネットワークサービス
- セキュリティ
- 性能解析や性能向上手法
- システム管理手法

- オープンソースソフトウェアの開発動向
- BSD の将来像

基礎となるアイデアのソフトウェア実装から、実環境での利用や開発手法までの広い範囲にわたり、BSD に関連する技術開発や重要課題が対象となります。論文の採択にあたっては、利用事例や社会学的な解析であれば開発者や利用者の関心事であるかどうか、ソフトウェアの開発であれば実際に実装され、機能性や動作が検証されているか、従来手法との比較が充分になされているかどうか重点を置きます。

## 開催日時

2007年3月8日(木)、9日(金)、10日(土)、11日(日)の4日間

## スケジュール

- 1 December 2006  
Extended abstracts for papers and presentations acceptance ends
- 10 January 2007  
Authors and presenters notified by the program committee
- 31 January 2007  
Final papers and presentations due

## 開催場所

東京大学 武田先端知ビル 武田ホール (東京都文京区弥生 2-11-16)

## 協賛・後援団体 (2006年10月15日現在)

- 株式会社アックス
- USENIX Association
- 株式会社データ変換研究所
- ぷらっとホーム株式会社
- ACM (Association for Computing Machinery)
- 情報処理学会 ソフトウェア工学研究会

## 運営委員会

委員長	佐藤 広生	(東京理科大学)
委員	George V. Neville-Neil	(Neville-Neil Consulting, USA)
委員	三田 吉郎	(東京大学)
委員	梅本 肇	(株式会社日立システムアンドサービス)
委員	栗山 淳	(株式会社イメージソース)

## プログラム論文委員会

委員長	George V. Neville-Neil	(Neville-Neil Consulting, USA)
委員	Sam Lefler	(Errno Consulting, PLC, USA)
委員	Junho Choi	(CDNetworks Co.,Ltd., Korea)
委員	Xin Li	(SINA Corporation, China)
委員	Michael C. Wu	(University of Texas, USA)
委員	佐藤 広生	(東京理科大学)
委員	Joseph Koshy	(Consultant, India)

## 事務局

〒 278-8510 千葉県野田市山崎 2641  
東京理科大学 理工学部 電気電子情報工学科 兵庫研究室内  
AsiaBSDCon 2007 事務局

担当: 佐藤 広生

TEL: +81-4-7124-1501(Ex.3756)

FAX: +81-4-7122-5171

Email: [secretary@asiabsdcon.org](mailto:secretary@asiabsdcon.org)

## 公式サイト

<http://asiabsdcon.org/>